



株式会社 松永製作所 海外営業部長  
Matsunaga (Thailand) Co., Ltd. Managing Director  
KAIGO Life Co., Ltd. Director  
早矢仕 真史



会社名	株式会社 松永製作所
設立年月	1974年1月
資本金	5,000万円
従業員数	182名

会社名	Matsunaga (Thailand) Co., Ltd.
設立年月	2014年7月
資本金	400万バーツ
従業員数	15名 (日本人 1 タイ人 14)
株主構成	49% 株式会社 松永製作所 51% タイ人個人株主



# ■ 高齢者向け商品のポリシー（姿勢へのこだわり）



↓ 解決策



3D シート



調整作業



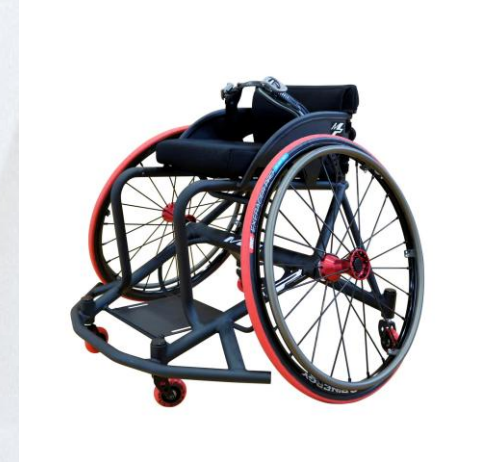
剛性度の高いフレーム



剛性を出すための補強パーツ



JIS Mark



東京パラリンピックVer のバスケット用車椅子



グッドデザイン賞



女性向け・子供向けのデザイン

## タイでの活動

---



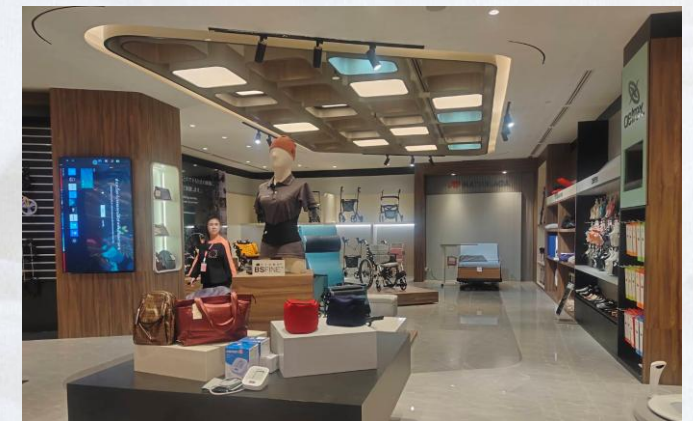
**MATSUNAGA**



セントラルデパート本店での販売拠点



高齢者向けのカスタマイズ車椅子



協力メーカー様の商品



チュラロンコン大学病院への納入



バムルンロード病院VIP病棟



サミティベート病院（高級病院）

# ■ 高齢者施設・障がい者向けの事業



高齢者施設へのレンタルサービス



交通事故障がい者向けプロジェクト



障がい者とのメンテナンス協業セミナー

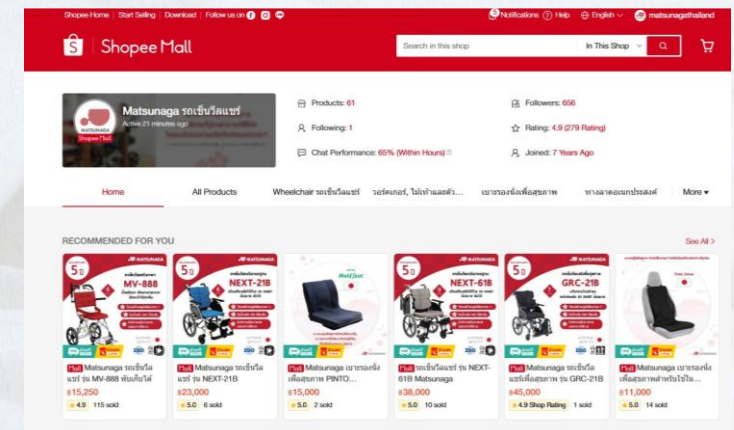
# ■ 薬局等での卸売事業



薬局系販売店への卸売り



販売店スタッフへのトレーニング



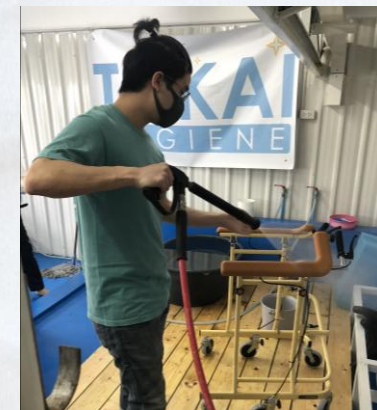
自社オンラインショップ



自社倉庫



メンテナンス設備



消毒設備

# ■ 病院などでのセミナー



バンコク病院本院リハ室でのセミナー

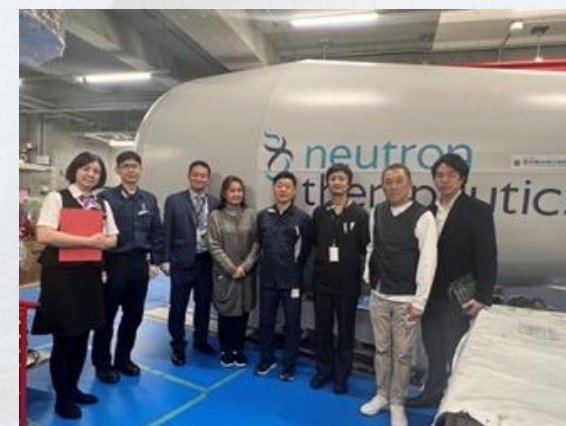


SHSTAのセミナー



保健省との合同セミナー

# ■ タイ保健省・タイ商工会議所の日本視察アレンジ



2018 東京

2019 大阪

2019 東京

## KAIGO Life - Wellness business consultant – について

---



## 日本におけるネットワーク：

1. 経済産業省 (METI)
2. Medical Excellence JAPAN
3. JETRO
4. JICA

## タイにおけるネットワーク：

1. タイ商工会議所
2. タイ保健省
3. Embassy of Japan in Thailand
4. Young President Organization

# KAIGO Life の概要

## 目的

タイが新たな「ウェルネス」ビジネスを開拓し、各国が欠いているものを見つけ、それを機に他の企業と連携して経済と社会の両方を向上させること。

## ビジョン

タイと日本の企業間でビジネスが成功裏に発展し、両国の関係をより強固で持続可能なものとする事。

## ミッション

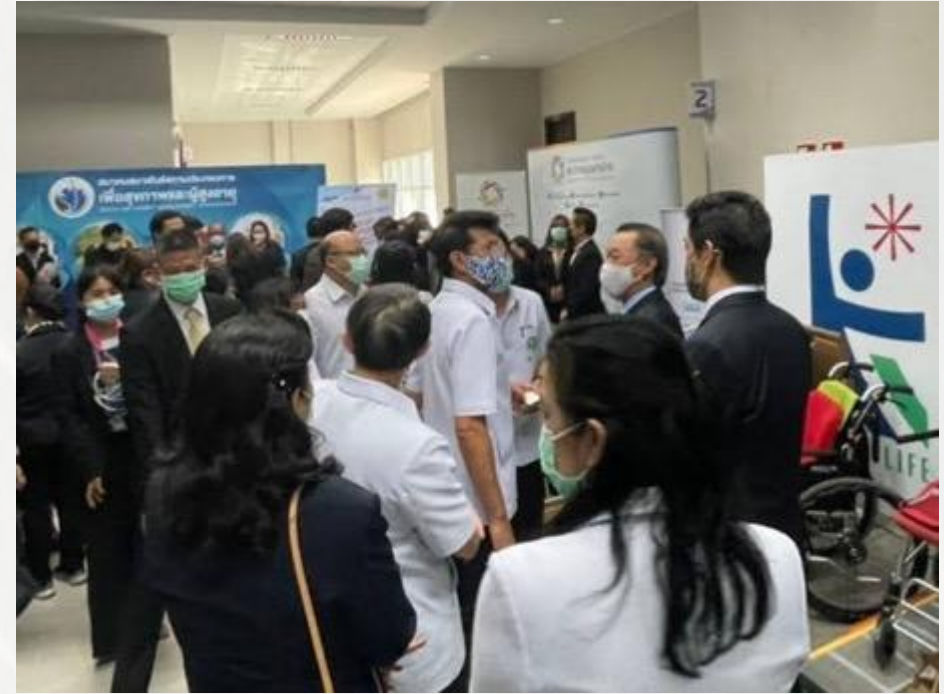
タイと日本のビジネス連携を促進するリーディングコンサルティング会社を目指します。

## 事業内容・成果



## Creating Opportunity for Wellness & Medical Industries between Japan and Thailand







**プロジェクト： KAIGO Life Involvement with Ministry of Public Health for Client's Product & Service**

実施年： 2022年

場所： タイ

目的： 日本のウェルネスビジネスのタイ市場への展開



CENTRALPATTANA X  J. FRONT RETAILING  Daimaru Matsuzakaya

## Wow Hokkaido Fair

開催日：2022年11月23日～27日

開催場所：セントラルワールド、1階、Central Court・Eden Zone

目的: 本イベントは、日・タイ外交関係樹立135周年を記念し、食と文化のフェスティバルを通じて協力関係を強化することを目的として開催されました。Central Pattana、J. Front Retailing Group、ならびに大丸松坂屋百貨店の共同主催により実施され、北海道の特色ある料理、商品、文化体験をタイの来場者に紹介しました。



**プロジェクト： KAIGO Life's Toyota's Wellness**

実施年：2023年

場所：タイ

目的：トヨタのモビリティサービス事業のタイ国内展開の推進



**プロジェクト： KAIGO Life's Toyota's Wellness**

実施年: 2022年

場所：タイ

目的：トヨタのモビリティサービス事業のタイにおける展開およびパートナーシップの構築



**プロジェクト：MOU with Dr. Gengpong**

実施年：2023年

場所：タイ

目的：日本のウェルネス事業を高齢者ケア施設へ展開

関連機関：SHSTA会長



**プロジェクト：Cliental Support with  
Minister of Public Health.**

実施年：2023年

場所：タイ

目的：クライアント製品の展開拡大



**KENKO Investment for Health Forum in Bangkok**

ABOUT  
Welcome to KENKO Investment for health forum in Bangkok 2024, a dynamic platform to cultivate management perspective and strategy for healthy workplace in Thai society

**28 FEB 2024 | 13:00 - 16:00 PM**  
Sheraton Grande Sukhumvit Bangkok, Ballroom 1, 2nd floor

**Main Speaker**  
**Mr. HASHIMOTO Taisuke**  
Director, Healthcare Industries Division, Commerce and Service Industries Policy Group, Ministry of Economy, Trade and Industry (METI)

**Guest of Honor**  
**Mr. Krod Rojanastien**  
Public Relations Director, Board of Trade of Thailand (BOT), Chairman, Sub-committee on Healthcare Service Business, Thai Chamber of commerce (TCC)

Our Special SPEAKERS  
Canon Delecting You Always  
Aji JINOMOTO  
Personal Health Tech  
Moderator: HAYASHI Shinji MATSUNAGA



プロジェクト：Facilitation of METI Event.

実施年：2024年

場所：タイ

目的：日本のウェルネスビジネスのタイへの展開

プロジェクト：METI introduction to Siam Motors.

実施年：2024年

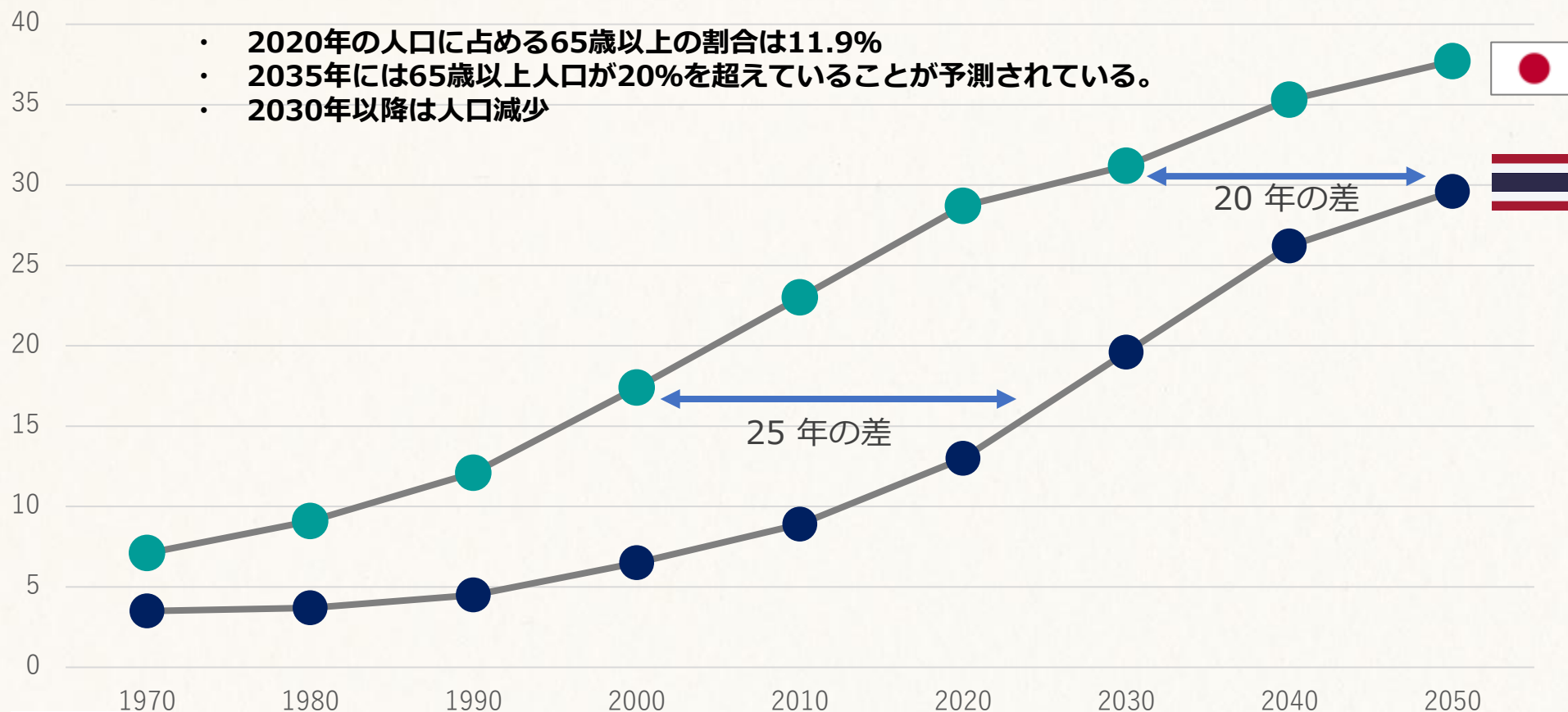
場所：タイ

目的：日本の経験・ノウハウの展開


## タイの市場

---

# タイの現状：高齢化率の推移



# タイの現状：NCDs のリスクについて

	 Thailand	 Singapore	 Indonesia	 Vietnam	 Japan
一人当たりの名目GDP (USD)	7,070	82,808	4,798	4,087	33,954
平均年齢	<b>40.1</b>	42.2	29.7	32.5	<b>48.6</b>
高齢化率 (%)	15.2	15.1	6.9	9.1	29.9
高血圧患者の割合 (%)	25	17	22	22	27
糖尿病患者の割合 (%)	10	12	11	6	7

脳梗塞・心筋梗塞・透析治療のリスクも高い

WHO(2018) NONCOMMUNICABLE DISEASES COUNTRY PROFILES 2018

# タイの現状：所得格差と高齢者施設のクラス分け

- タイには高齢者施設としては、自立者向けのアクティブな高齢者施設（シニアビレッジ）、あるいは要介護者向けの施設などいろいろな種類の施設があるが、要介護者の入居する施設をメインターゲットとして車椅子やベッドの販売スキームを実施していく。

## ■ ターゲット層

- ・ 富裕層（約8%）S  
月収約85,000バーツ以上  
（約34万円以上）
- ・ ミドルアッパー（約12%）A  
月収約50,000以上～85,000バーツ未満  
（約20以上～34万円未満）
- ・ 中間所得層（約42%）B  
月収約18,000以上～50,000バーツ未満  
（約7.2以上～20万円未満）
- ・ 低所得層（約38%）C  
月収約18,000バーツ未満  
（約7.2万円未満）

現行のターゲット

潜在ターゲット

## ■ 高齢者施設のクラス分け

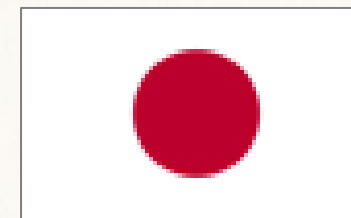
（2023年11月末時点確認済の220施設）

クラス	入居料	割合（施設数）
Sクラス	40,000B以上	18% (39施設)
Aクラス	30,000B以上 40,000B未満	12% (26施設)
Bクラス	20,000B以上 30,000B未満	29% (64施設)
Cクラス	20,000B未満	41% (91施設)

※1施設で複数の入居料がある場合は  
最も高い価格にてカウント

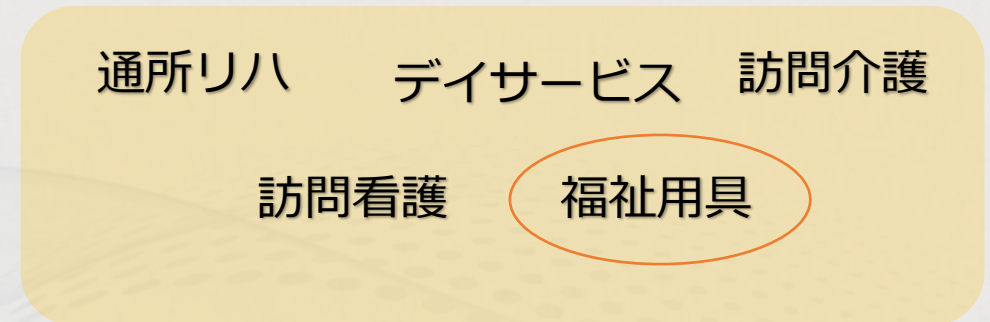
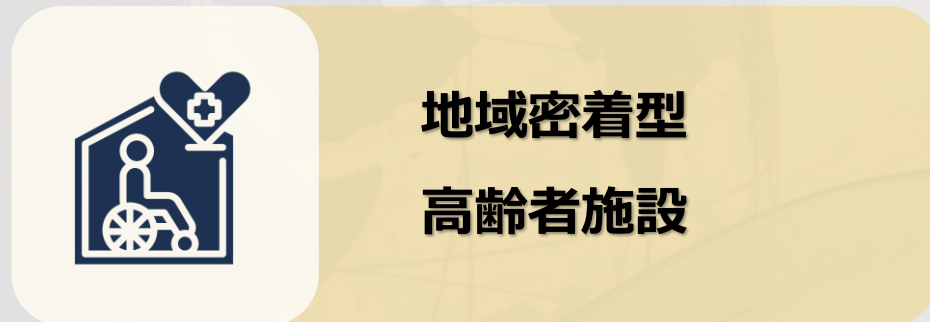
# 日本の患者・高齢者支援体制の仕組み（概略）

日本は病院（急性期・維持期・回復期＋老健）も役割分担がなされており、退院後の生活のための訓練や準備をしている。

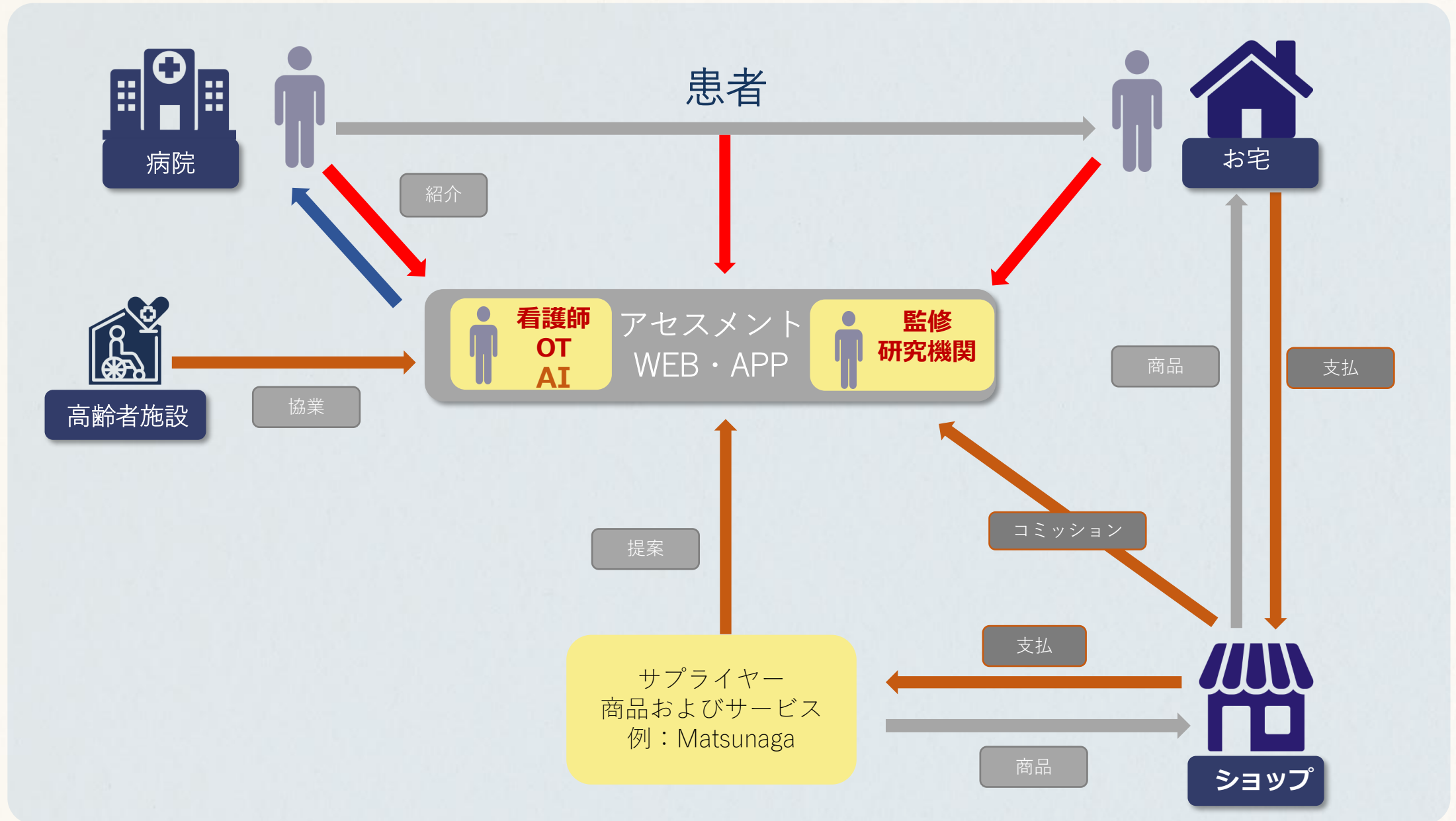


# タイの患者・高齢者支援体制の仕組み（概略）

病院が急性期のみである。退院後の生活準備や訓練の時間がなく実施されていない。



# アセスメント事業への挑戦



# 市場二一ズ（医療市場・介護市場・保健省・ウェルネス市場）

## 日本企業のSWOT分析

強み

高品質  
高機能  
経験  
エビデンス

弱み

高価格  
過剰品質  
過剰機能  
複雑

海外市場専用モデル  
強みを残す（価値↑）  
エビデンス（価値↑）  
シンプル（価格↓）  
中品質（価格↓）

高齢化  
健康志向  
親日  
所得格差  
自費のマーケット

他国企業との価格競争  
社会保障・基準の少なさ  
医療機器登録などの規制  
言語（タイ語・最低英語）

機会

脅威

先進医療

- ・治療ロボット
- ・重粒子線/陽子線

再生医療

- ・幹細胞
- ・iPS細胞

予防医療

- ・早期診断
- ・健康診断

食

- ・介護食
- ・健康補助食

IoT

- ・センサー
- ・予防アプリ

ハード+ソフト

- ・PHR管理
- ・センサリング

# 市場二一ズ（医療市場・介護市場・保健省・ウェルネス市場）

グローバル ウェルネス サミット 2026 @プーケット  
2026年11月10日-13日



## The 20th Annual Global Wellness Summit

Phuket, Thailand | November 10-13, 2026

The Global Wellness Summit (GWS), the foremost gathering of international leaders in the now \$6.8 trillion global wellness economy, is thrilled to announce that next year's 20th anniversary GWS will be at Angsana Laguna Phuket, Thailand, with gratitude to our host sponsors Thailand Convention & Exhibition Bureau (TCEB), Amazing Thailand and the Ministry of Public Health, Department of Thai Traditional and Alternative Medicine.

This prestigious gathering of international thought leaders shaping the business of wellness will take place from November 10-13, 2026. [Explore sponsorship opportunities](#) with GWS and grow with us.

Registration is now open, new delegates can request an invitation [here](#).

## PDPA（個人情報保護法）について

---

## ＜個人データの取得と同意＞

- 氏名の扱い: サービス提供目的であれば、同意なしで収集できる場合があります。
- 機微情報: 健康データ、病歴、身体状況などは機微情報に該当するため、取得には必ず本人の同意が必要です。
- 同意の方法: オンライン上のチェックボックス（同意ボタン）などによる同意取得が可能です。
- 匿名性: 誰が入力したか特定できない完全な匿名アンケートであれば個人情報に当たりませんが、アプリのログイン等を伴う場合は個人情報とみなされます。

## <データの海外移転（日本への転送）>

- データ転送契約: タイで収集したデータを日本の本社等へ送ることは可能ですが、その際は法人間で「データ転送契約（Data Transfer Agreement）」を締結する必要があります。
- 利用目的: 収集したデータを当初の目的（アセスメント）以外、例えば他国での製品開発などに活用する場合は、データ管理者としての適切な対応が求められます。

## <セキュリティと運用>

- 本人確認レベル: 健康情報を扱う場合、リスクに応じてIAL（本人確認保証レベル）やAAL（認証保証レベル）の適切な設定が推奨されます。
- 代理入力の設計: 高齢者本人が入力できない場合を想定し、利用規約（Terms and Conditions）において、入力者が正当な権限を有していることを宣言させるなどの法的設計が必要です。
- **DPO**（データ保護責任者）の選任: 大規模な監視を行う場合や、10万人分以上のデータを扱う場合は、DPOの選任義務が生じます。

**皆様との協業を楽しみにしてご連絡お待ちしております！**

**Thank you.**

---